

信州を学ぶ●足元を探る編

長野県立歴史館編

日常生活から

ひもとく信州

衣食住の歴史から、
ふだんの信州が見えてくる

春と信州の浅からぬ関係
江戸期の庶民のお酒事情
履き物の主役はわらだった
いまも昔も雨は降る
時代を映す女性の髪形
アクセサリーはいつから
肉食はタブーだったのか
信州といえば蕎麦
お茶飲んでいけない？
保存食作りの達人
縄文時代の食卓
カマドまでの長い道のり
土器は餅料理の元祖
明かりが暮らしを変えてきた
雪と向き合う薪雪地
便利な場所に住みたい
山に向かう町並み
古代の家の建築技法
芸術から生まれた舞台の要素
城の石垣が語るのは

信州人はこうして創られた

あれ
それ
こう
できあがり

暮着て食べて

信州には
県立歴史館がある

信州という地域の歴史を学ぶことは、信州に住む人たちが幸せになり、信州のより良い未来を築く手がかりを知ることです。
信州の未来は、信州の過去の長い歴史の向こうに築かれます。
長野県立歴史館館長 菅本正治

2018年3月刊行 四六判 240ページ 定価 本体1,400円＋税

信濃毎日新聞社出版部 〒380-8546 長野市深根町657 TEL 026-236-3377 FAX 026-236-3096

日常生活からひもとく信州

信州を学ぶ●足元を探る編

を

冊 申し込みます。

お名前

ご住所

お申し込みは

信濃毎日新聞社出版部 信州を学ぶシリーズ注文係 宛
FAX026-236-3096/E-mail shuppanbu@shinmai.co.jp
本と一緒に請求書をお送りします。
注文届かない場合は、1冊の送料が300円がかかります。

お問い合わせは

長野県立歴史館総合情報課 TEL026-274-3961

TEL